

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2022年 第183号 令和4年9月定例会の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事

対談!

銚子地方気象台

勝浦測候所 と 市議会



特集記事 (対談)	2・3 P
新市長・議員等	4 P
審議結果 (ヒックス)	5～7 P
委員会活動等	8・9 P
一般質問	10～13 P
きみの未来、あなたの未来	14 P
議会のうごき 編集後記	

令和4年11月
広報広聴
常任委員会
0470-73-6662

特集記事

銚子地方気象台 勝浦測候所 と 市議会

特集記事第30回は、銚子地方気象台 勝浦測候所の皆さんに、対談形式ではなく書面質問をさせていただきました。



勝浦特別地域観測所



銚子アメダス

防災は、地域と手を携えて！

●小林克彦観測予報管理官…令和3年4月に現職に就任しました。千葉県
の天気予報や注意報、警報などの防
災気象情報を発表しているグループ
のリーダーを担当しています。千葉
県で勤務するのは初めてですが、こ
れまで東京都、茨城県、栃木県で勤
務していました。

●石森啓之防災管理官…今年4月に気
象庁火山監視課から異動になり現職
に就任しました。主に千葉県や市町
村との防災調整や気象証明・鑑定な
どを行っているグループのリーダーを

担当しています。前職場では火山の
機動観測を担当しておりましたので
機動力を発揮し業務に対応してい
きたいと思っています。

【勝浦測候所の歴史についてお聞かせ
ください】

●小林管理官…1902年(明治35年)
6月1日千葉県立勝浦気象観測所と
して誕生以来今年で120年の気象
観測の歴史があります。残念ながら
発足当初の建物は昭和26年の大火で

残っていませんが、観測記録は当時の
職員が守り測候所発足当初から現在
まで継続されています。

【勝浦市の猛暑日の記録がなく、夏で
も比較的涼しいことの要因は?】

●小林管理官…海は大气と比べて温ま
りにくく冷めにくい性質があります。
夏は一般的に大気より海面水温が低い
場合が多く、海から陸地に向かって
涼しい風が吹き込みます。

特に、勝浦市付近は、南よりの風

が吹く際、下層の冷たい海水が持ち上げられる（沿岸湧昇）効果により、周辺より海面水温が低くなることがあり、他の地域よりもより冷たい風が吹き込みやすい地勢となつています。この他、黒潮の流路による影響も考えられますが、現時点では流路と勝浦付近の海面水温との詳細な関係はわかっていません。

【特別地域気象観測所に移行したと聞いていますが、仕事内容や役割で、大きく変わったことがあればお聞かせください。】

●小林管理官…千葉県内にあつた勝浦市をはじめ千葉市、館山市の各観測所は平成18年から22年にかけて特別地域気象観測所に移行となり、職員が常駐することはなくなりました。勝浦測候所はご存じのとおり、平成19年10月1日に勝浦特別地域気象観測所に移行しています。

勝浦をはじめとした特別地域気象観測所では、気温や降水量などの地上気象観測、震度等の地震に関する観測、上空の風の観測をすべて自動で行い、観測データをリアルタイムで

気象庁本庁や銚子地方気象台に送信し、防災対応に活用しています。なお、これらの観測に使用している機器の定期的な保守や故障の際には銚子地方気象台職員が出張して対応しています。

【勝浦市にどのようなイメージを持っていますか？】

●石森管理官…以前、東京管区気象台勤務時に鎌ヶ谷市に住んでいたころ、休日になると朝早く起きて、子供を連れて県の南部を日帰りドライブしていました。その時に勝浦市に立ち寄り新鮮な魚介を購入して帰ることがよくありました。私自身も東北の片田舎の漁師町育ちなので、漁師町のイメージがある勝浦市には親近感を持っています。

【事業のPRや市民に伝えたいことがありますしたらお聞かせください】

●石森管理官…近年、過去に経験したことのないような気象・地震等の災害が千葉県でも発生する可能性が高まっているという危機感の下、防災の

最前線に立つ千葉県や県内54の市町村、国の防災関係機関との連携を密にし、報道等関係する公共機関の協力もいただきつつ、千葉県内における自然災害の人的・社会的被害を可能な限り軽減するという私たちの任務を果たして参ります。

●小林管理官…今年6月に線状降水帯による大雨の可能性を予測し半日前からの情報提供を開始するなど、予報技術も日々進化し続けています。これからも予報精度向上及び注意報、警報などの防災気象情報の適時的確な発表に努めて参ります。



いしもり ひろあき
石森 啓之
防災管理官



こばやし かつひこ
小林 克彦
観測予報管理官



照川市長所信表明

市長就任後初の議会となる9月定例会の開会に当たり、市政運営に対しての所信表明が述べられました。(要点抜粋)

本市の現状を考えたとき、第1には、急速な人口減少が挙げられ、この現状から、明るい方向に流れをつくるため、令和5年度から令和16年度を目標とする新たな総合計画の基本構想をもとに、「安心して産み、育ち、暮らせる環境」を目指し、「子ども・若者・高齢者、誰もが元気に暮らせるまちづくり」を推し進め、

- 1 「子どもの未来を拓く」
- 2 「豊かな自然を生かす」
- 3 「住みよさを実感できる」

の3つの視点を重視した施策に取り組んでまいります。

市議会議員補欠選挙により新たに4人が当選しました。

9月定例会初日に、各委員会委員に選任されました。なお、欠員による委員の所属変更により、新たに議会運営委員、各常任委員等が下表のとおり決まりました。



戸部 薫
日本共産党・71歳



岩瀬 清
無所属・64歳



瀧口 和男
無所属・81歳



長田 悟
無所属・60歳

各委員会の委員

委員会名	委員長	副委員長	委員		
議会運営委員会	寺尾 重雄	松崎 栄二	岩瀬 洋男	岩瀬 義信	久我 恵子
			戸坂 健一	丸 昭	
総務文教常任委員会	丸 昭	長田 悟	岩瀬 義信	末吉 定夫	戸坂 健一
			寺尾 重雄	戸部 薫	松崎 栄二
産業厚生常任委員会	久我 恵子	岩瀬 洋男	岩瀬 清	狩野 光一	佐藤 啓史
			瀧口 和男	渡辺 ヒロ子	
広報広聴常任委員会	佐藤 啓史	狩野 光一	岩瀬 清	岩瀬 洋男	長田 悟
			久我 恵子	渡辺 ヒロ子	

令和4年9月定例会審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○9月定例会 会期 9月15日から10月4日まで20日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件名	付託委員会	結果
議案第50号	専決処分の承認を求めることについて（勝浦市長の給与の特例に関する条例の廃止について）	/	承認
議案第51号	専決処分の承認を求めることについて（勝浦市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について）		承認
議案第52号	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度勝浦市一般会計補正予算について）		承認
議案第53号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第54号	勝浦市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例及び勝浦市企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教 及び 産業厚生	可決
議案第56号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	総務文教	可決
議案第58号	令和4年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第59号	令和4年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	産業厚生	可決
請願第60号	令和4年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第69号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて	/	同意
議案第70号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて		同意
議案第71号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて		同意
議案第72号	勝浦市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		同意

議会報では、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

議案の賛否（賛否が分かれた議案のみ掲載）

議案番号	件名	付託委員会	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
				戸部 薫	岩瀬 清	瀧口 和男	長田 悟	戸坂 健一	渡辺 ヒロ子	狩野 光一	久我 恵子	佐藤 啓史	岩瀬 洋男	松崎 栄二	丸 昭	寺尾 重雄	末吉 定夫	岩瀬 義信
議案第55号	勝浦市総合計画基本構想の策定について	総務文教	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第57号	令和4年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第61号	令和4年度勝浦市水道事業会計補正予算	産業厚生	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第62号	決算認定について（令和3年度勝浦市一般会計歳入歳出決算）	決算審査	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第63号	決算認定について（令和3年度勝浦市国民健康保険特別会計歳入歳出決算）	決算審査	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第64号	決算認定について（令和3年度勝浦市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算）	決算審査	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第65号	決算認定について（令和3年度勝浦市介護保険特別会計歳入歳出決算）	決算審査	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第66号	決算認定について（令和3年度勝浦市水道事業会計決算）	決算審査	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第67号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて		同意	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案第68号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて		同意	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席（棄権）、「除」は除斥、「—」は議長を表します。

※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

●トピックス その1

勝浦市総合計画基本構想が承認されました

この基本構想は時代の潮流やまちづくりの課題などを踏まえ、まちづくりの基本理念や市の将来都市像を示すとともに、それを実現するために必要な施策の大綱を明らかにするものです。

計画期間は長期的な視野に立ったまちづくりを進めるために、令和5年度を初年度とし令和16年度までの12年間となっています。

この基本構想をもとに12年間を前期、中期、後期に分けた基本計画と施策を実行するための具体的な事業として実施計画が策定されます。

●トピックス その2

国庫補助金として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1億895万3千円が交付され、市の財源を加え事業に充当されます。

充当事業一覧

- ・ タクシー事業者支援事業（100万）： 燃油高騰によるタクシー事業者への支援
- ・ 高速バス運行確保維持事業（452万8千）： 燃油高騰による高速バス運行事業者への支援
- ・ キャッシュレス決済普及促進事業（5千万）： キャッシュレス決済導入促進のため、支払いに応じたポイント還元に要する経費（令和5年2月に実施予定）
- ・ 社会保障・税番号制度事業（185万4千）： マイナンバーカード普及促進のため、申請時のサポートに要する経費
- ・ 感染拡大防止対策事業（1,063万7千）： 老朽化したかつうら放課後ルームのエアコン更新に要する経費
- ・ 農業価格高騰対策支援事業（591万3千）： 価格高騰の続く農業用肥料及び畜産用飼料の購入費の一部を支援するための経費
- ・ 水産業価格高騰対策支援事業（1千万）： 価格高騰の続く漁業用燃油の購入費の一部を支援するため経費
- ・ プレミアム付商品券事業（2,685万3千）： 11月下旬発行予定のプレミアム付商品券事業に要する経費
- ・ 観光施設維持管理経費（1,525万7千）： 八幡岬公園、官軍塚、観光道路周辺に繁茂した樹木伐採に要する経費
- ・ 防災アプリ整備・管理事業（550万）： 市民から被災箇所の画像等を防災アプリから報告できる機能を追加するための経費
- ・ 避難所等感染症対策事業（412万4千）： 避難所等におけるトイレの密集状態を避けるための災害用備品の購入経費
- ・ 感染拡大防止対策事業（132万3千）： キュステの大会議室や多目的室などでのウェブ会議を可能とするため、大型モニター等の購入による利用環境整備に要する経費

各常任委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

9月26日に開催し、付託された議案5件の審査を行いました。審議の結果、議案第55号、第57号は賛成多数で、ほか3件については全員賛成で可決され、最終日の本会議において、議案2件は賛成多数で、ほか3件については全員賛成で原案のとおり可決しました。

産業厚生常任委員会

9月28日に開催し、付託された議案5件の審査を行いました。審議の結果、議案5件について全員賛成で可決され、最終日の本会議において、議案第61号は賛成多数で、ほか4件については全員賛成で可決されました。

勝浦市議会表彰選考委員会

勝浦市議会表彰受賞者決定

令和4年9月15日に、勝浦市議会表彰選考委員会を開催し、前期分（令和4年1月1日から6月30日の期間）の市内小中学校の児童・生徒を対象とした候補者を学校より推薦していただき、選考審査をした結果、表彰者が決定しました。

なお、表彰式につきましては、令和5年3月定例会の初日に、市役所5階の議場において行われる予定です。

- 1. 被表彰者** 勝浦小学校4年生 伊藤 心愛さん
表彰基準 2022 ALL JAPAN GYMFEST IN YOKKAICHI
(2022AJG 大会) Level 6 4年生以下
個人総合：3位 段違い平行棒：優勝 跳馬：優勝
- 2. 被表彰者** 勝浦小学校6年生 安井 慶史郎さん
表彰基準 2022 ALL JAPAN GYMFEST IN YOKKAICHI
(2022AJG 大会) Level 6 5年生以上
個人総合：6位 鉄棒：優勝
- 3. 被表彰者** 勝浦小学校6年生 筒井 隆太さん
表彰基準 2022 ALL JAPAN GYMFEST IN YOKKAICHI
(2022AJG 大会) Level 6 5年生以上
円馬：3位



決算審査特別委員会

令和3年度勝浦市一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、以上5件の歳入歳出決算を審査するため、7人の委員による決算審査特別委員会を設置し、9月29日及び30日の2日間、予算の執行状況、財政運営等や予算執行に関する諸帳簿の確認と審査の結果、一般会計及び、その他4会計はいずれも全員賛成で認定すべきものと決定しました。

委員長、副委員長及び委員は次のとおりです。

委員長	副委員長	委員
寺尾 重雄	渡辺 ヒロ子	狩野 光一・久我 恵子・佐藤 啓史 戸坂 健一・松崎 栄二

決算審査特別委員会での主な質問

Q 歳入において、固定資産税の増加要因について

A 土地、家屋については下がっているものの、太陽光発電設備の増設により償却資産が大きく伸びていることによる。

Q 市の公式ホームページ更新の効果について

A 新型コロナワクチン接種予約等のため、スマートフォンから対応可能となる改修を行いアクセス数も伸びている。今後も情報発信手段として魅力度のある改修を進めたい。

Q 移住定住促進体制強化事業の効果について

A 観光を切り口として、移住定住につなげるため、カッピービジターセンターに移住定住の拠点を設けた。相談件数は254件と前年から比べ増加している。

Q かつうら朝空マーケット開催事業について

A お客さん呼び込む主旨で小さいイベントを継続的に行っている。毎月の開催に地元商店会に負担を生じさせているが、官民共同で、今後も話し合いながら行いたい。

Q 文化財保護の管理対応について

A 市指定文化財の所有者、管理者等に調査を行い、管理状況、修繕の必要性の把握に努め、予算要求を行っている。国、県の文化財についても適正な管理に取り組んでいる。今後は、市内に埋もれている文化財を調査し、保護していく取り組みを考えている。

Q 各款の不用額の主な要因について

A ふるさと応援寄附金が好調であり、基金への積立金、返礼品事務経費等高額事業の予算が不用割合を押し上げていること、また、新型コロナウイルス感染拡大による事業の中止や縮小、工事費、委託料等の入札差金と経費削減努力によるものである。

Q 国民健康保険税の不納欠損、収入未済について

A 県の指導も受けながら徴収率は、年々向上しているが、税の公平性のため督促状、催告書を送り、5年の時効を迎えないよう引き続き収納未済額の減額に努めたい。

Q 市長の公約実現に当たり、予算編成のあり方について

A 厳しい財政の状況を正しく認識し、様々な観点から精査をして、積極的に予算組みを考えていきたい。

関係諸帳簿及び証書類検査の様子 ▶



市政のことが聞きたい

一般質問



9月20日・21日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

9月20日		9月21日	
佐藤 啓史 議員	戸坂 健一 議員	狩野 光一 議員	長田 悟 議員
①市長の政治姿勢について ②勝浦中生徒の通学について ③高校生の通学費補助について	①市長の政治姿勢について ②商店街等にぎわい創出事業について ③債権管理条例の制定と私債権の放棄について ④小規模企業振興に関する条例の策定について ⑤新型コロナウイルス感染症4回目のワクチン接種について	①「勝浦市といすみ鉄道の関係」について ②「防犯灯行政」について ③市長の市政方針について ④農業の維持について ⑤市長の政治姿勢について ⑥総合計画について ⑦コロナ感染症対策について	戸部 薫 議員

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。
また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。
(各議員のQRコードを掲載しております。)



佐藤啓史議員

市長の政治姿勢について

Q 市長の描く勝浦市の未来予想図をお聞かせください。

A 社会の様々な取組により、子育てがしやすくなり、生まれてくるお子さんが今よりも増え、公園やグラウンドに元気な声が響く。
ICT教育や体験交流を通して、互いの個性を認め合い、課題解決に積極的に取り組む子どもたち。

仕事に誇りを持ち、田や畑、海や港、店や町で、デジタル情報を生かし、資源の開発に取り組む働き盛りの若者や熟年層の皆さん。
安心して老後を楽しみ、学び直しができて、



生きがいや全うできる御高齢の皆さん。
津波などの災害発生時には、情報を共有し、正しい情報のもと、海辺と山間部で助け合い、支え合って困難を乗り越える持続可能なまち、勝浦市！

目の前には多くの課題があるが、これが期待を込めた、私の未来予想図である。

勝浦中学校生徒の通学について

Q 通学手段別の生徒数についてお聞かせください。

A 全校生徒277名中、徒歩121名、路線バス57名、スクールバス31名、JR26名、自転車9名、保護者送迎等33名となっている。

Q 平成29年の3校統合前からバス通学を

る地域に居住する生徒へのバス通学の補助を要望する。

A 現在の通学路における道路状況や防犯上の観点から、改めて、中学校の通学手段について検討したい。

市内在住の高校生への通学費の補助について

Q 現在、市内在住の高校生は、全員が市外の高校に進学しているが、保護者の経済的負担軽減、公共交通の維持及び利用促進、市外転居の防止等のため、通学費の補助をしていただけないか？

A 鉄道または路線バスを利用して通学している高校生の定期券購入の補助を検討したい。





戸坂健一議員

市長の政治姿勢について

Q 勝浦市は待った無し
の状況にあり、迅速な市政運営を期待するが、政策実現には財源が必要だ。市長が市の財政状況や課題についてどのように把握しているか伺う。

A 市財政は今のところ健全であるが、経常収支比率は高い水準にあり、行政サービスの効率化に務める。今後も自主財源の確保を進めていく。

Q 見た目の数値以上に厳しい財政状況の中で、市長公約にどのような優先順位をつけて具体化していくのかを伺う。

A 公約の具体化については、財政事情を十分踏まえた上で、緊急度や優先度に応じ、また財政の安定化、健全性の保持を



念頭に推進していく。

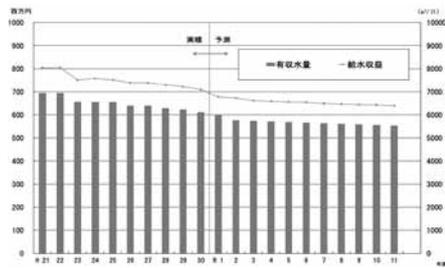
Q 前市長からの政策の承継について、どのような考えか伺う。

A 多くの功績を検証し事業の継続や拡充を図り市民福祉の向上を図るよう市政運営を図って参りたいと考える。

Q 前市長が掲げた水道料金値下げや給食費無料化などの諸政策は、市民の負担軽減になる一方、毎年莫大な予算を必要とするもので、これまで議会で様々な議論もあった。事業の継続や拡充、ということではなく、将来世代の負担も踏まえた事業の見直しを図るべきでは。

A 今後、精査してブラッシュアップを図っていく。

Q 特に水道事業に関しては、独立採算制が前提である。しかし現在は赤字



勝浦市水道給水収益見込み

字の補填のために市税を投入している状況だ。佐野浄水場の改修にも予算が必要だ。将来の県水道事業統合に向けて、赤字補填ではなく経営基盤の安定化を図り、収益構造改善のために予算を使うべきと考えるが、市長の考えは。

A 様々なところを検討して、事業統合まで多くの課題があることはわかっている。水道事業統合が実施されるまで、集中して、バランス感覚を損ねることなく、意見をよく聞きながら決定をして参りたいと考える。



岩瀬洋男議員

債権管理条例の制定と私債権の放棄について

Q 市の債権とは市民が納付する金銭債権のことを指し、市税、国民健康保険税、水道使用料、市営住宅家賃などがあげられます。

A 債権が滞納されると市税や国民健康保険税など市が強制徴収できる公債権と水道使用料や市営住宅家賃など民法が適用され、強制徴収ができない私債権に分類されます。これらの債権を適切に管理するため統一したルールを定め、市民負担の公平性と健全性を確保するため債権管理条例を検討してはいかがかと考えますが見解を伺います。

A 他の自治体における条例の制定状況などを参考に斬新的に検討を行う



てまいりました。

Q 水道事業で回収が困難になった債権の内訳を教えてください。

A 平成16年度から令和3年度までの18年間の合計件数432件で金額は1257万7845円、内訳は倒産破産が39件、行方不明が334件、生活困窮が22件その他1件でした。

Q 水道事業以外の私債権を含め、回収ができない債権が年々増えていく中で、債権管理条例を制定する前に議会の議決によって債権を放

よろしくお祈いします



棄することも必要ではないかと考えますがいかがでしょうか。

A 基本として議会への債権放棄の議案を提出しましてご審議いただくことが一番の原理原則かと考えています。

Q これら債権放棄も含めた債権管理条例は様々な分野に関連し、様々な事象に対応し管理の連携を求められます。いつの時期に提案されるつもりか伺います。

A 現時点の目標としては年度内に議案の提出ができるように努めてまいりたいと考えております。



久我恵子議員

小規模事業振興に関する条例の策定について

Q平成26年、国は小規模事業者を支援する「小規模基本法」と「小規模支援法」を成立させた。基本法の条件に応じた小規模事業者に対する支援施策の実施について勝浦市として具体的にどのような施策を講じているのかお聞きする。

A中小企業資金融資事業、中小企業資金融資利子補給事業、プレミアム付商品券事業、中小企業等経営継続支援金等の事業を実施している。
Q小規模事業振興に関する自治体の基本方針、施策の基本方向、責務を明らかにするために根拠となる条例の制定が必要



ではないか。
A勝浦市の中小企業振興の根幹をなす条例であると認識している。

他市町村の情報収集、また状況を踏まえて検討していく。

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について

Q60歳以上の方や基礎疾患のある方の4回目の接種は進んでいるが(9月20日現在)、12歳から59歳までの方の今後の4回目の接種のスケジュールはどのようになるのか。

A11月にキヌステにおいて集団接種ができるように医師会や、関係各所と調整中です。

Q通年型インフルエンザの流行も懸念される。12歳までのワクチンの半

額助成を子育て世帯支援のために15歳(中学生まで)に拡充できないか。
A令和5年度の予算での措置を考えていたが、物価の高騰等への配慮から今年度からの実施を前向きに検討する。

Q新型コロナウイルス濃厚接触者等に、市で医療用抗原検査キットの無料配布を

する考えはないのか。
A県の無料配布の案内や、市内薬局での販売の依頼をしてきた。今後の感染の状況を見ながら判断したい。まずは市内薬局で購入したときに購入できる体制を整えた

い。



狩野光一議員

いすみ鉄道と勝浦市の関係について

Q勝浦市民による利用数、利用目的について、どのように把握しているか？

A令和3年度の輸送人数は25万1,859人ですが、そのうち何人が勝浦市民であるかは把握していない。利用目的は、通学・通院や他の交通機関や路線への乗り換え、

季節により観光目的の利用もあると考えている。
Qいすみ鉄道に対する補助金の目的は？

A地域住民の重要な交通手段と考えていることから、県と夷隅郡市内の自治体や企業などで一体

となって支えること、です。
Qこれまでの支援金額は幾らか？



A平成20年以降、3種類の補助金が計5,221万円。平成15年以前の基金拠出が計8,400万円。合計1億3,621万円。

Q補助額の縮小に向けて、経営や方向性について、市として積極的に関与すべきと思うが、そのような協議の場はあるのか？そこでの協議の内容は？

A千葉県と夷隅郡内自治体からなる「いすみ鉄道活性化委員会」がある。その中で「事業の活性化」や「補助金の適正な使い方」などを協議している。

防犯灯行政について

Q市内の防犯灯のLED化の割合は？

A1,733基で72.4%になる。
QLED化のメリットは大きい。移行をもっと推進するべきでは？

A省エネや環境配慮の点で期待できることから検討していく。

Q過去にLED化を一齐に行った地区では今後ほぼ同時に機器の耐用年数を迎える。そのため一時的に多額の取替費用が発生する。防犯を「地域との協働事業」と捉え、地区の負荷軽減を図る支援が必要ではないか？

A支援のスタイル等、調査・研究し、現在の補助事業と併せて検討していきたい。





長田 悟議員

市長の 市政方針について

Q 市長の考える勝浦市の価値を発信、立地条件の良さと海・山の魅力を発信、休耕地活用や新しい産業の創出についてお聞きします。

A 耕作放棄地については農業者、夷隅農業事務所関係の意見を聞きながら、耕作放棄地を活用した特色のある作物づくりについて研究して行く。また、勝浦の価値は、海・山の自然に加え、人々の暮らし、祭り、文化、歴史、教育など様々な分野にわたって価値があるものと考ええる。



方創生推進交付金制度創設の検討についてお伺いします。

A 各地区固有の課題解決に向けてきめ細かな対応をすべく地域活性化対策を協議、検討したい。

Q 有害鳥獣対策に力を入れ、自然環境の保全についてお伺いします。

A 猟友会の協力を得て継続して捕獲を進めるともに新たな視点でキョンの肉、皮などの活用についても取り組んで参りたいと考ええる。

農業の維持について

Q 本市の農業の状況を踏まえた将来の農業対策についてお聞きします。

A 将来の農業対策としては、圃場整備に伴う農地の集約、担い手への集

積を進めるとともに各種補助事業を実施していく必要があると考ええる。

Q 農業飼肥料等の高騰及び米価格下落に対する農業者への対策についてお伺いします。

A 飼肥料価格高騰対策支援補助金を今議会の補正予算に計上、米の価格下落に対する補助は、買い取り価格の状況を見て判断していく。



戸部 薫議員

市長の 政治姿勢について

Q 市長は日本国憲法を守る決意をお持ちですか。

A 憲法第99条「公務員はこの憲法を尊重し擁護する義務を負う」と、私はこれを遵守します。

Q 本市は、「非核平和都市宣言」の宣言市です。市政運営は、この宣言をふまえるべきです。市長の見解を伺います。

A 勝浦市平和展など様々な取組を開催。今後恒久平和に向けて取組を継続して参ります。

Q 安倍元首相の「国葬」について、世論調査では6割超の国民が反対です。市長は「国葬」反対の考えですか。また、甲意の強制はしない、例えば、黙とうや半旗の掲揚

を求め、通知や要請はしないと、お考えですか。



A 安倍元首相の国葬は政府の決定によるもので、その是非については私から申し述べることはありません。甲意については政府は、国民、関係機関に要請や協力を求めないとしているため、対応は個人の意思や判断に委ねるのが適切と考えます。

Q 来年度から始まる勝浦市総合計画について、市長は、継承しますか。市政運営も総合計画を土台に進めるべきです。市長の見解を伺います。

A 総合計画は、魅力あるまちづくりを進めていく計画を目指しており、公約と総合計画とが整合性を持つのは当然のことです。

Q 市民が自宅で使える検査キットを市が用意すべきで、感染者など来庁できない方のために市のホームページの改善が必要ですか。見解を伺います。

A 県の検査無料化事業により市内2か所の薬局で抗原検査が実施できま

す。無料の簡易検査キットの準備は、7月時点で全国的に不足した経緯があります。市民からの相談には医療専門職が対応しています。市のホームページは改善に努めます。

す。無料の簡易検査キットの準備は、7月時点で全国的に不足した経緯があります。市民からの相談には医療専門職が対応しています。市のホームページは改善に努めます。



きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 3年
たかはま きよみ
高濱 清美 さん

私の将来の夢は、サーフィンの大会に出場することです。小さい頃から、父のサーフィンをする姿に憧れていました。父が初めてサーフィンに連れて行ってくれたとき、とても楽しくて競技として続けていきたいと思いました。今でも父は、仕事で疲れていたとしても、休日になると私にサーフィンを教えてくれます。そんな父の喜び顔を見るため、そして恩返しをするためにも、大会で優勝したいと考えています。これからも夢に向かって頑張り続けます。

議会のうごきについて報告します (令和4年8月～令和4年10月)

議会のうごき

8月1日	南房総広域水道企業団運営協議会 (大多喜町)	27日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合定例会 (いすみ市)
6日	観光振興議員連盟活動 (富里市)	28日	産業厚生常任委員会
8日	総合開発審議会	29・30日	決算審査特別委員会
28日	勝浦市議会議員補欠選挙	10月4日	本会議 最終日
31日	議会運用説明会 (新人議員)		広報広聴常任委員会
9月8日	会派代表者会議	17日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会視察 研修会 (千葉市)
12日	議会運営委員会	18~20日	全国漁港漁場大会 (北海道函館市)
15日	本会議 初日 全員説明会・全員協議会・議会運営委員会 ・総務文教常任委員会・表彰選考委員会	19日	千葉縣市議会議長会定例総会 (千葉市)
20日	本会議 一般質問	24日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員 協議会 (千葉市)
21日	本会議 一般質問 議会改革検討委員会	26日	広報広聴常任委員会
22日	本会議 質疑 決算審査特別委員会・議会運営委員会	27日	環境審議会
26日	総務文教常任委員会	28日	議会運営委員会 市民憲章改編検討委員会
		31日	静岡県函南町行政視察受入

編集後記

10月10日、キュステで「はやぶさ2」の展示を見学して参りました。子供からご年配の方々まで多くの人達が来場されていました。片道30億kmかけて採取してきた「リュウグウ」の鉱物や、実物大の「はやぶさ2」の模型がとてもリアルで、その大きさに圧倒されました。

現在、議会のライブ中継やYouTubeによる録画中継がスマートフォンやパソコンで手軽に視聴できます。「はやぶさ2」の展示品同様、中継には質疑答弁や討論の誌面では伝えることができないリアルさがあると思います。是非、ご視聴ください。

広報広聴常任委員 岩瀬 清

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ!



勝浦カッピー